

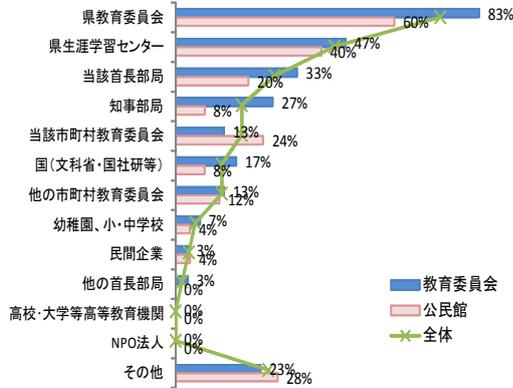
### 3 外部研修について

□ 外部研修の参加率は？

教育委員会が86%、公民館が81%と高い。(問3-1)

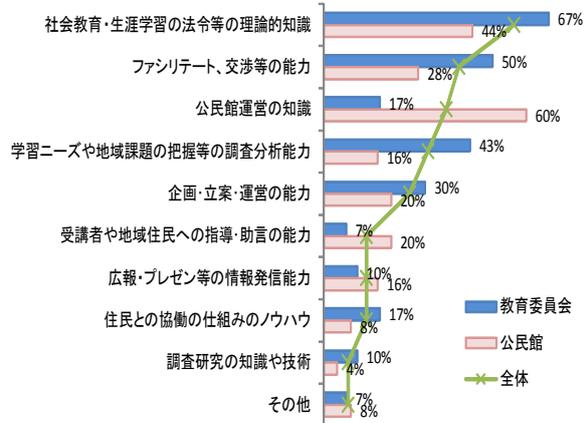
□ 参加した研修を主催した機関・団体は？

県教育委員会が73%と最も高く、次いで当センターが44%と高い。(問3-2)



□ 外部研修のねらいは？

「法令等の理論的知識」が56%、「ファシリテート、交渉等の能力」が40%と高い。(問3-3)

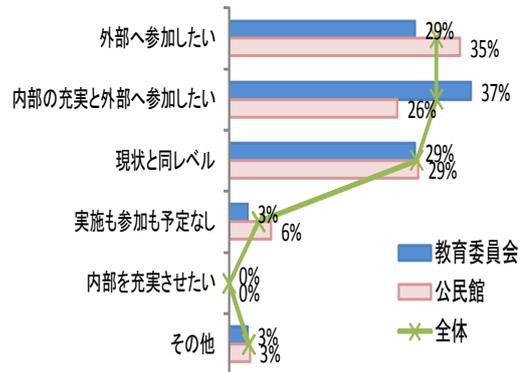
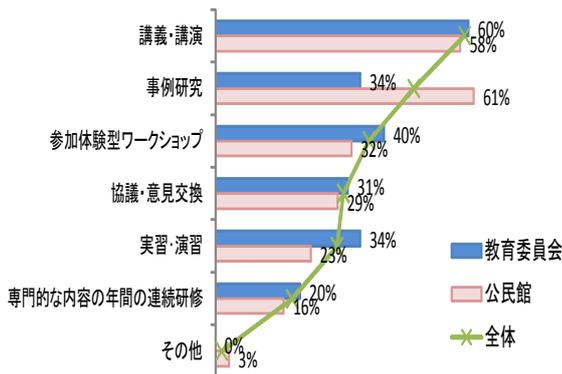


□ 魅力ある外部研修の学習形態は？

「講義・講演」が59%、次いで「事例研究」が47%と高い。(問3-5)

□ 職員研修についての今後の考え方は？

教育委員会は「内部の充実と外部への参加」が37%で高く、公民館は「外部へ参加したい」が35%で高い。(問3-6)



### 4 まとめ

#### 現代的課題に関する講座について

講座の実施率は高く、今後も充実したいという回答が多いことから、住民を第一義的に支援している市町村では、現代的課題に関する講座を重視し、力を注いでいることがわかった。しかし、「受講者が集まらない」や「マンネリ化したプログラム」という課題が多数あげられていることから、講座の企画・立案の段階から苦心していることもわかった。

当センターでは、先導的・先進的な事例を取り上げ、市町村へ学習プログラムのモデルを提示するとともに、県民への学習機会の提供を行ってきた。そこで、今後、市町村とともに学習プログラムを共同で作成する等、講座の企画・立案の段階から市町村と関わっていくような体制を作りたいと考える。

#### 職員研修について

内部研修は比較的規模の大きい市町が実施しており、実施箇所は少ないながらも適切な研修体制が整っていて充実しているといえる。一方、内部研修を実施しないところは、人員面や予算面で厳しさを抱えており、あらかじめ当該市町村の総務課や所轄の教育事務所が実施する研修への参加を計画していることがわかった。

しかし、外部研修として参加率の高い各教育事務所や当センターが主催する研修は、公民館が望む「公民館運営の知識」についての研修は行われていないといえる。

当センターでは、各教育事務所と連携して社会教育推進セミナーを行っているが、受講対象の幅が広く、市町村職員への支援が充分に行われていない面がある。そこで、市町村の関係職員の人材育成に特化した研修にも取り組んでいきたいと考える。